

# 日光道中栗橋宿を歩く 栗橋地区文化財お散歩マップ

(令和8年2月現在)

コース 約4.5km (徒歩約1時間)

栗橋駅 - (1分) - ①静御前の墓 - (1分) - ②一言神社 - (5分) - ③宝治戸池 - (1分) - ④香取神社・経蔵院 - (2分) - ⑤八坂神社 - (4分) - ⑥房川渡跡 - (2分) - ⑦栗橋関跡 - (1分) - ⑧西本陣跡 - (旧日光道中栗橋宿 10分) - ⑨顕正寺 - (5分) - ⑩炮烙地蔵 - (5分) - ⑪浄信寺 - (3分) - ⑫深廣寺 - (8分) - ⑬日光御廻道 - ⑭仲一地蔵尊 - (15分) - 栗橋駅

利根川(坂東太郎) べりにある栗橋地区は、この大河と共に歩んできた歴史でもあります。伊坂地区には静御前が奥州にいる源義経のもとに向かう途中にこの地で亡くなったという伝承があり、栗橋地区には江戸時代に関所が置かれ、日光道中の宿場町として、また、河川交通の要所として賑わいをみせました。三遊亭円朝や田山花袋の作品にも取り上げられるなど、往時の賑わいを伝える文学作品は市内でも随一です。



① 静御前の墓



③ 宝治戸池



④ 経蔵院・乾漆地蔵菩薩立像 (非公開)



⑤ 八坂神社



⑥ 房川渡跡 (案内プレート)



⑦ 栗橋関跡



⑭ 仲一地蔵尊



⑫-3 木造単信上人椅像 (非公開)



⑫-1 深廣寺・六角名号塔



⑫-2 並木五郎平の墓



⑪ 浄信寺・梅澤太郎右衛門の墓



⑨ 顕正寺・池田鴨之介の墓



⑩ 炮烙地蔵



※駐車場が大変狭いため公共の交通機関をご利用ください

0m 100m 200m 300m 400m 500m

しずかごぜん はか  
① 静御前の墓 (市指定文化財)

栗橋駅前に静御前の墓と伝えられる享和3年(1803)に建てられた石碑があります。静御前は、源義経の後を追って奥州へと向い、その途中で義経の死を知り、文治5年(1189)この地で病氣のため亡くなったと伝えられています。

ほうじ と いけ  
③ 宝治戸池

江戸時代に利根川の洪水によってできた池と伝えられています。河川に囲まれた栗橋地区には、洪水によってできた池沼が、かつては30以上もありましたが、現在はそのほとんどが埋め立てられています。

かとりじんじゃ きょうぞういん  
④ 香取神社・経蔵院 (市指定文化財)  
乾漆地藏菩薩立像 (非公開)

御神木の大きなイチヨウの木が目印の香取神社の隣には、貞観年間(859~877)開山と伝えられる経蔵院があります。経蔵院の本尊地藏菩薩像は、和紙と漆で作られた大変珍しい仏像です。

やさかじんじゃ  
⑤ 八坂神社 (市指定文化財)  
八坂神社の神輿 (非公開)

江戸時代の栗橋宿の鎮守社です。毎年7月の「天王様」の祭礼には、神輿が繰り出し、栗橋宿から栗橋駅にかけて各地区を巡行し、多くの人を集め、大変勇壮な光景が見られます。

くりはしせきあと  
⑦ 栗橋関跡 (県指定旧跡)

江戸時代に栗橋関所があった場所は、現在利根川の河川敷となっています。堤防の一画には、大正13年(1924)に建てられた「栗橋関所址」の碑があり、堤防内には渡船場房川渡跡のプレートが設置されています。

けんしょうじ  
⑨ 顕正寺 (市指定文化財)  
池田鴨之介の墓 (市指定文化財)  
木造阿弥陀如来立像 (非公開)

元は茨城県東茨城郡にあった寺院で、現在の古河市中田へ移転後、慶長19年(1614)栗橋宿を開発した池田鴨之介によって現在地に移されました。境内に池田鴨之介の墓があり、本尊の木造阿弥陀如来立像は鎌倉時代の作です。

ほうろくじぞう  
⑩ 炮烙地蔵 (市指定文化財)

関所破りの罪で処刑された人々の供養のため祀られた地蔵と伝えられています。祠の中には、「炮烙」になぞらえ、願い事や子どもの誕生祝いと奉納された土鍋の焙烙が多くみられます。

じょうしんじ  
⑪ 浄信寺 (市指定文化財)  
梅澤太郎右衛門の墓

江戸時代初頭の栗橋宿の名主梅澤太郎右衛門が中興した寺院です。太郎右衛門は宿場の開発に活躍した人物で、その子孫は代々栗橋宿の名主を努めました。境内には太郎右衛門の墓があります。

じんこうじ  
⑫ 深廣寺 (市指定文化財)  
並木五郎平の墓 (市指定文化財)  
六角名号塔 (市指定文化財)  
木造単信上人椅像 (非公開)

元和元年(1615)開山の寺院です。開基は栗橋宿を開発した並木五郎平で、五郎平の墓があります。また境内に21基並ぶ六角名号塔の多くは第2代住職単信上人によって建てられたものです。

なかいちじぞうそん  
⑭ 仲一地蔵尊

仲一地蔵尊は、寛延3年(1750)の洪水で流れ着いた地蔵で、子どもの成長にご利益があると伝えられています。仲一地蔵尊の前の道が旧日光道中の御廻道で、日光道中が洪水などで通行できない際に迂回路として使われました。

よしだけみつか  
吉田家水塚 (市指定文化財)

栗橋駅より徒歩約15分 栗橋文化会館(イリス)隣  
毎週日曜日13時~16時内部公開 無料

旧栗橋宿内の江戸時代末期の水塚を移築・復元したものです。市内で唯一残る商家の水塚です。水塚の蔵内では、栗橋地区の歴史や民俗、水害に関する資料をご覧になれます。



向かって左が「大蔵」、右が「向う蔵」

